

# 子育て支援や入浴料値下げ実る



発行：日本共産党  
伊那市委員会  
伊那市狐島3879  
TEL：72-2465  
ホームページ  
「JCP上伊那」



## 3月市議会 市民と党市議団等が力合わせ

3月伊那市議会では、子育て支援センターの無料化や温泉の入浴料が4月から5000円に値下げを決議、ふるさと納税の積立基金・同応援基金を使い3人目以降の保育料が無料になります。これらは、多くの市民が強く要望していたもので、共産党市議団等が繰り返し取り上げてきたものです。党市議団は、「今回の保育料は一過性のものでなく、恒久的な制度にするよう求めていくとしています。」

### 土地取得等に6億円提案 党は市民生活優先を提案

伊那市は、4年前に土地開発公社が27億円余の売れない土地を抱えて解散に追い込まれたのにもかかわらず、3月議会に、工業団地取得などに5億円の基金を充て、また、創業支援センターへ1億円の投資が提案されました。

党市議団は、地価の下落でメリツトのない投資をやめ、底を突いている国保基金に積むことを主張。また、市が福祉団体への補助金を廃止し、他方で市長が社長を務める伊那市観光(株)への甘い予算づけに反対し、市長の伊那市観光社長の退任を求めました。同時に、

党市議団は、生活保護率が県下19市で最低の中、先の見えない小規模工業団地造りとその道路や下水道などへの税金の投入をやめ、市民生活を支える福祉に税金を充てるよう求めています。

### 二人の会話も共謀罪！ — 違憲法案を学ぶ

『共謀罪』の危険性について語る木嶋弁護士(中央奥)



共産党上伊那地区委員会では、2月25日伊那市内で「共謀罪を学び話し合う集い」を開催。

70人が参加し、木嶋日出夫弁護士が講演しました。

木嶋氏は「共謀罪法案は3度、廃案になった」と明かし、自身も2003年の国会審議に加わり断念させたことを紹介。「戦争法を強行した安倍政権が共謀罪を狙う本質は、『戦争反対』などの国民の声を抑える仕組みを作ること」とだと解説。「テロ対策」などと国会で言っているが、2人で話したり、目配せただけでも共謀になると危険性を指摘。「国民が互いに監視したり、密告しあう社会にならないよう警鐘を鳴らし、今回も運動を広げ暗黒の国家にしないように」と呼びかけました。80代男性は「戦争中の治安維持法だ」と指摘しました。

### 運動で共謀罪つぶそう

小林伸陽県議は「共謀罪を多くの人に知らせ、運動を広げ、野党と市民が力をあわせ、安倍政権打倒に力を合わせよう」と訴えました。民主団体などで学習会や、「共謀罪」創設反対署名がとりくまれています。



署名に取りくむ青年たち

### 地蜂

長谷の高齢者の44%が買い物困難 社協の調査では買い物足の足に苦しし、公共交通への期待の声が増している。交通弱者200余人がリアルにコメントしている▼一方、ルート発表から24年目で具体化された153号線バイパス。上の原では40戸が移転対象という。箕輪で起工してからすでに38年。社会資本充実が叫ばれ、箱もの・道路が乱立し、その後「無駄な公共事業」という言葉が生まれた。そして高齢化社会に向け行政が動き出した▼計画された当時は車の急増期、将来1日2万台を想定したが時代は大きく変わる。県内の国道交通量は2005年から、免許所持者も2013年から減少に転じた。バイパス完成から40年後の2067年日本の人口7900万人、50年後6800万人が予想され当然行楽も物流も減る▼すでに箕輪から若宮間で250余億円が使われ、この先、リニア関連として駒ヶ根まで途方もない額の県民税が使われようとしている。ここでこの事業の舵を切る時が来ているのではないか。大型事業推進と市民の要請が行政のミスマッチの実態を表している▼仮に買い物弱者解消に1千万円の小型バスを100台買って10億円、年間10億円で運賃無料とすれば税金は有効に活用される。4月29日午後4時、高遠のJA上伊那東支所の公共交通シンポジウムで、大いに議論したい。(E・K)

# ウソとデタラメ、安倍政権打倒へ！

## 各種団体が旺盛に行動

3月も、九条の会やさよなら原発上伊那の会、新日本婦人の会、民主商工会、上伊那地区労連などが、市内で「九条守ろう」「原発をなくそう」「森友の真相究明しよう」「軍事費に税金を使うな」「安倍内閣打倒」などを訴えて行動しました。

### 福島原発から6年

さよなら原発上伊那の会は3月11日、集会&パレードをいっしょに北側広場で開催し約110人が参加しました。9条を守る上伊那連絡会、新婦人の会、地区労連、原水協の代表ら9人が脱原発を熱く訴えました。

高校生平和ゼミの代表は「原爆ドームを見てショックを受けた。被爆者のビデオを見て原爆や放射能の恐ろしさを知った」。辰野町から5人の子供をつれて参加した女性（35才）は「原発はいらぬの声を皆さんと一緒に上げていきたくて」と発言「会」



「原発ゼロへ」「被災者支援を」などを訴え市中をパレードする参加者

の山本真吾代表は「原発ゼロへの取り組みを引き続き続けていく」と話しました。

集会後、伊那北駅まで「脱原発」などを訴えたパレードが行われました。午後は、映画「チャルカ」未来を紡ぐ糸車」が「3・11を忘れない集い」実行委によって上映されました。

### 自衛隊を直ちに引き上げよ

9条の会のスタンディングは、3日にベルシャイン前で竜東や高遠東春近の会員らが、手良中坪交差点で手良の会員が「アベ政治を許さない」「戦争法廃止」を。

9日早朝、三峰川橋もとで高遠や美篤の会員らが「平和憲法を守ろう」などと。21日早朝に竜東橋北交差点で東春近の会員が「南スーダンから自衛隊をただちに引き上げよ」「憲法9条を守ろう」と。青年らは西箕輪の会員らと毎週

水曜日朝、大萱交差点で「平和を守ろう」等の看板を掲げ市民に呼びかけました。

「安倍首相を早く辞めさせないと大変なことになる」

「森友学園問題などでたらめを許せん」「自衛隊の南スーダンからの撤退の発表は国民世論の成果」などの声がよせられています。



「ただちに」を付け足してアピール

### 憲法出前講座開く

憲法施行70周年「5・3憲法記念日の集い」のプレ企画「憲法出前講座」が、3月13日いっしょで行われ、約60名の市民が参加しました。講師は、県弁護士会「憲法問題プロジェクトチーム」の一員として活躍中の青木謙一さん。



参加者 熱心に話を聞く

「憲法とは」と題し、「国民の権利や自由を保障するために国家権力を制限するもの」（立憲主義）であるとし、他の法律、天皇主権の明治憲法との違いや自民党の憲法草案の危険な中身、共謀罪の違憲性などについて熱く語りました。

新婦人伊那支部は、2月27日北風が吹く夕方、伊那北駅前で8人が、「ヒバクシャが訴える核兵器廃絶国際署名」に取り組みました。

### ヒバクシャが訴える核兵器廃絶国際署名

「ヒバクシャが訴える核兵器廃絶国際署名」はすみやか署名に応じる女子高生に核兵器をなくすことを願い、核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを願っています。すべての国に求める署名にご協力を」との呼びかけに、下校途中の高校生らはチラシを受けとり次々と署名に応じていました。女子高生は「核兵器はなくさなければ」と快く署名していきました。33筆の署名が集まりました。22日グリーンファーム前でも署名集めを行いました。



（伊那北駅）

# 重税反対集会に 250人が集う

「3・13重税反対全国統一行動上伊那集会」が13日、上伊那民商など6団体が主催してJA上伊那本所で開かれました。250人余の参加者は「税金は国民のため



パレードに出る参加者  
「税金は国民のため」を5%に」 「消費税を5%に」などと訴えて市内をパレードしたあと、伊那税務署で集団申告をしました。

## 夜の街オリエンテーリングに560人

3月1日、上伊那民主商工会が

主催した「夜の街オリエンテーリング」が行われ、飲食業を活性化して、伊那の街中を賑やかにしようとして560人が夜の街に繰り出しました。



## 再びリニアを問う

3月4日、新婦人伊那支部が伊那公民館で開いた学習会。

「東京から飯田まで40分などを売りにしているリニア新幹線。30年後には南海トラフ地震が予想されている。南アルプスは地層が新し

## またもや工業用地を取得

柳川 ひろみ

る今、先行取得するメリットはない。市内に空き地・空き工場は沢山ある。どれを市が買うか、買わないかは、市民にとって不公平」と反対しました。

市は常時5ヘクタールの土地を確保して企業誘致に備えるという。また、同じことをするのか。

く崩れ易い。活断層もあり、成長もしてリニアは危険。日本にリニア新幹線は「いらぬ」との松島信幸さん(伊那谷自然友の会)の講演に30人余が学びました。

## 子育てカフェで 子どもの貧困を学ぶ

新婦人東春近班と伊那支部は、18日、初めての子育てカフェを春近郷ふれ愛館で開きました。

講師は東春近在住で、駒ヶ根市の保健師の笹谷志げ子さん。「相談・支援からみえる貧困家庭」との副題で子どもたちの様々な貧困の実態が話されました。

6人に1人の子どもが貧困状態にあるとして、背景には、親が①非正規が圧倒的な就労形態②離婚している③ギャンブル、スマホなどの依存症であるなどとし、一人ひとりに合った手だてをとりながら、自治体の制度を活用し、予算を付けてもらいながらの活動が要求されるとの熱い話がありました。



## 70 & 80 上の原今昔

終章 (2)

上の原 中村 光利

15

目を未来の方へ向けると、国道153号線バイパスがいつの日か開通が予定されています。上の原が日影区から分離独立して区となつて三年目の1996(H8)年、この事業計画を受け入れることを決定してから二十年、建設は、遅々として進まず、私の生存中に陽の目を見られるのかどうか。ウン十年か後に全線開通した暁に、上の原が繁栄することを期待して決定したのでした。

しかし、課題もあります。それは、この幅広い道路によって区内が分断されてしまうことです。この問題は、今後の長野県との設計協議の中でしっかり議論して、最大限、要求を通していく必要があります。高速道路ではあるまいし、立体交差にしたり側道を作ったりなどということは、到底、受け入れられないことです。

「上の原今昔」と題して書いてほしいと頼まれて思いつくまま書いてきました。入植当時は小学生だった故、不正確なことや落ちや誤りがあると思われまふ。もつと先輩諸氏に取材すればよかつたと思ひますが、時間にも追われ不十分なものとなつたことを読者の皆様にお詫びいたします。長らくのご愛読ありがとうございます。(終わり)

次回からは、有賀光良さんの「上伊那の米価闘争」が始まります。(編集部)

## 市議の窓

新年度予算で伊那市は「公有財産管理活用事業特別会計」を設け土地取得基金五億円を設ける議案を提出した。私は「土地開発公社が解散した時、市は1億1800万円債権放棄を行い、購入価格より市が受け取った評価額は5億円下がっていた。地価が下がってい

## 随想

## 困難にめげず初心を通す(2)

西町区沢 二ツ木 和好(83)

昭和29年、景気の落ち込んだ時に、会社から大量の人員整理が提案され、労組は全組合員のベースダウンを逆提案して、一人の解雇者も出さずに首切りを防いだということもありました。

昭和35年の安保闘争の高まりの中で、社会科学の学習会に誘われ、その延長で政治革新の運動に参加するようになり、松田晴男さんを当選させた県議選に続いて、昭和38年の衆議院選挙で、それまで何度も落選していた林百郎さんが見事に復活当選をしました。この時、職場の中では圧倒的に「百さ」への支持が広がり、ものすごい盛り上がりでした。

その後、その反動からか、会社は反共攻撃を強め、思想差別が急速に強まりました。昭和64年頃から、既婚女性への退職強要が始まり、いろいろな圧力や嫌がらせを受けて、大勢の人が辞めていきましたが、最後まで闘って頑張りぬいた人たちもいました。その時、闘いを支えてくれた木嶋日出夫弁護士は平成2年に衆議院に初当選、私たちも必死に応援しました。

私は30代の半ばに大病を患ってから病弱になり、その後、家庭の困難も重なって、あまり頑張れませんでした。信念だけは曲げずに生きてきました。現在、安倍政権の暴走政治に腹の底から怒りを感じます。昨年の参院選のように、野党と市民の共同で今度の衆院選を闘い、一日も早く安倍政権を退陣させたいですね。(談)

## 風物詩

## 手作り味噌づくり (美篤)

①



②



①一昼夜水につけておいた大豆を大きな釜で柔らかくなるまで煮ます。奥では、麴と塩を混ぜています。

②40℃位まで冷ました大豆を塩麴と混ぜ器械でつぶしています。

## 催し案内

- ☆ 「戦争法」廃止スタンディング  
4月3日(月) 午後1時 ベルシャイン前他  
19日(水) 午前7時15分～ 竜東橋北交差点
- ☆ 満蒙開拓記念館日帰りバスツアー  
4月9日(日) 午前8時(まつり工房発)～午後3時  
参加費 2000円(昼食・温泉入湯料別)  
主催：西春近9条の会 連絡先：酒井重行  
(TEL: 73-4547 携帯: 080-5145-4547)
- ☆ さわやかウォーキング in 高遠  
4月11日(火) 午前9時50分～午前中  
高遠町文化センター駐車場集合  
主催：医療生協健康づくり委員会  
連絡先 医療生協組合員センター (79-8702)
- ☆ 東春近9条の会総会  
4月16日(日) 午後1時30分～3時30分  
春近郷ふれ愛館  
お話：春日輝海さん(美篤九条の会々長)  
連絡先：伊藤敬子(76-6563)
- ☆ 憲法施行70周年憲法記念日の集い・講演会  
講師：丸山貢一さん(信濃毎日新聞論説主幹)  
5月3日(水・祝日) 午後2時～4時  
伊那文化会館小ホール \*託児所あり・無料  
参加協力券500円(高校生以下無料)  
主催：実行委員会 後援：信濃毎日新聞社  
連絡先：山崎健志・山本真吾(79-1749・医療生協内)

## ☆ 公共交通シンポジウム

4月29日(土) 午後4時～6時頃  
高遠JA上伊那東部支所  
主催：誰でも乗りやすい  
公共交通実現させる会  
連絡先：大場(94-3594)

## ☆ 「脱原発」いな金行動

毎週金曜日午後6時～6時半